


株式会社 ハーモニック・ドライブ・システムズ

2018年3月期決算説明会

2018年5月18日

このプレゼンテーション資料には、2018年5月18日現在の将来に関する予想が含まれております。この予想は当社経営者の判断に基づくものであり、事業環境の変動等のリスクや不確定要因を含んでおります。そのため、実際の業績は、これら見通しと大きく異なる結果となる場合があることをご了承願います。

The title is centered on the page and surrounded by several blue, hand-drawn style swirls that create a dynamic, circular frame around the text.

2018年3月期 決算の概況

2018年3月期 連結業績(対従来予想比)

単位:百万円

	従来予想(17年11月9日発表)		18年3月期		対従来予想比	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	53,000	100.0	54,339	100.0	1,339	2.5
営業利益	13,000	24.5	12,598	23.2	▲401	▲3.1
経常利益	12,800	24.2	12,228	22.5	▲571	▲4.5
当期純利益	7,800	14.7	8,059	14.8	259	3.3
EPS (円)	85.16	—	86.90	—	1.74	2.0

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益の額を表示しております。

2018年3月期 連結業績(対前期比)

単位:百万円

	17年3月期		18年3月期		対前期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	30,069	100.0	54,339	100.0	24,270	80.7
営業利益	7,813	26.0	12,598	23.2	4,784	61.2
経常利益	7,958	26.5	12,228	22.5	4,269	53.6
当期純利益	19,732	65.6	8,059	14.8	▲11,672	▲59.2
EPS (円)	215.42	—	86.90	—	▲128.52	▲59.7
設備投資額	4,576	—	8,757	—	4,180	91.3
減価償却費	1,774	—	5,852	—	4,077	229.8
研究開発費	1,383	—	2,114	—	731	52.9

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益の額を表示しております。

※減価償却費は有形固定資産、無形固定資産(のれん含む)に係る償却費の合計額を表示しております。

2018年3月期 主要グループ会社の業績

単位:百万円

	出資比率	売上高		当期純利益	
		金額	対前期 増減率(%)	金額	対前期 増減率(%)
	—	38,982	45.7	7,788	49.6
※2 ※5	100% (51%)	5,509	20.4	241	▲0.4
	100%	2,781	17.0	245	72.8
※3	100%	4,644	105.7	281	—
※4 ※6	74.7%	13,623	19.3	2,044	84.4

※1 海外子会社及び海外関連会社の決算日は12月31日です。

※2 為替レート 2016/12期:1US\$ =108.84円 2017/12期:1US\$ =112.19円

※3 為替レート 2016/12期:1元 =16.37円 2017/12期:1元 =16.63円

※4 為替レート 2016/12期:1€ =120.33円 2017/12期:1€ =126.67円

※5 米国子会社(連結)の当期純利益は、非支配株主利益控除後の金額です。

※6 ハーモニック・ドライブ・アーゲーは傘下の子会社を含む連結決算の金額であり、非支配株主利益控除前の金額です。

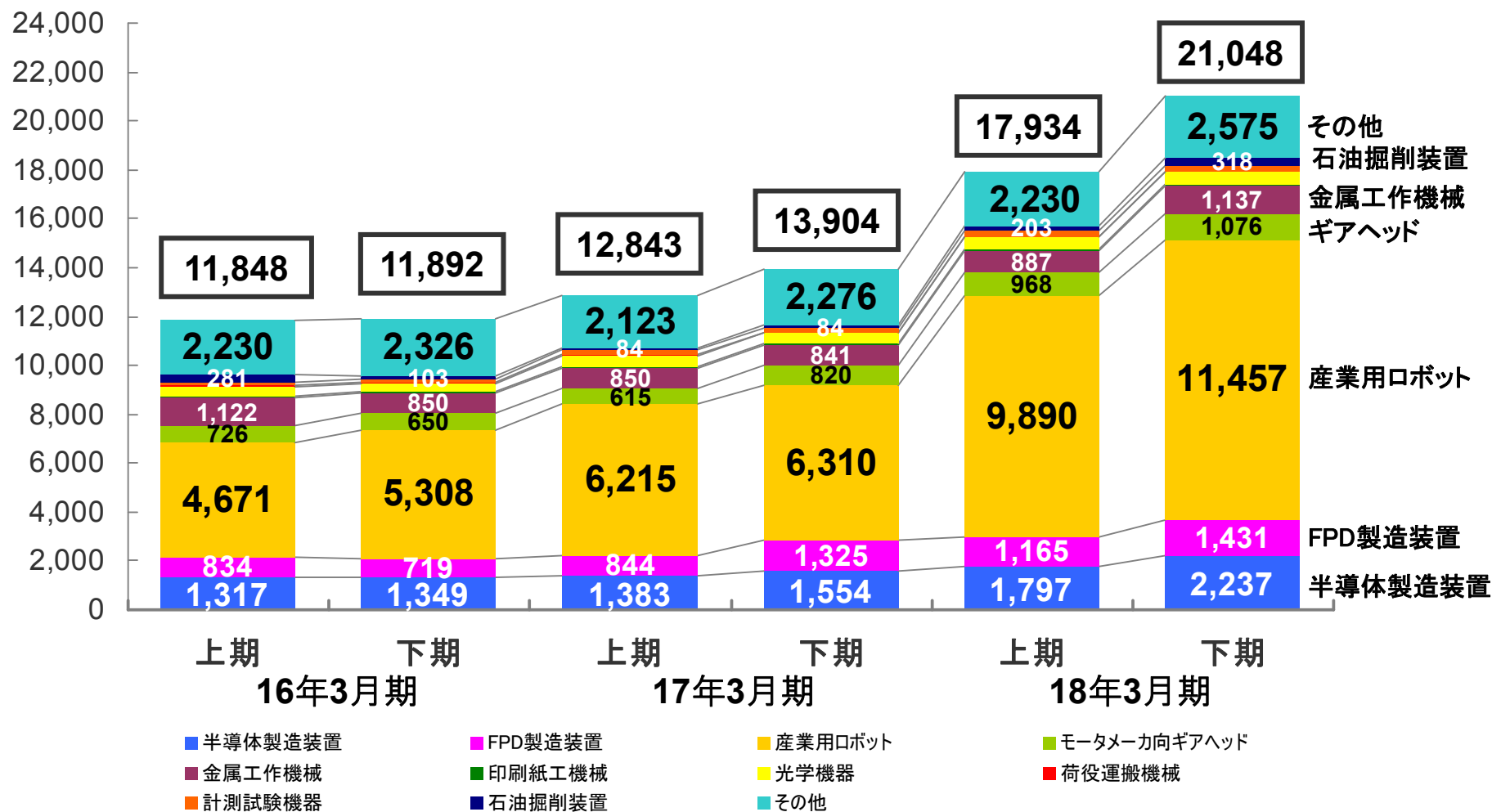
2018年3月期 単体業績(対前期比)

単位:百万円

	17年3月期		18年3月期		対前期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	26,747	100.0	38,982	100.0	12,234	45.7
営業利益	6,568	24.6	11,016	28.3	4,448	67.7
経常利益	7,233	27.0	11,044	28.3	3,811	52.7
当期純利益	5,206	19.5	7,788	20.0	2,581	49.6
EPS (円)	56.85	—	83.97	—	27.13	47.7
設備投資額	3,453	—	6,523	—	3,069	88.9
減価償却費	1,181	—	1,634	—	452	38.3
研究開発費	1,355	—	1,368	—	13	1.0

単体用途別売上高

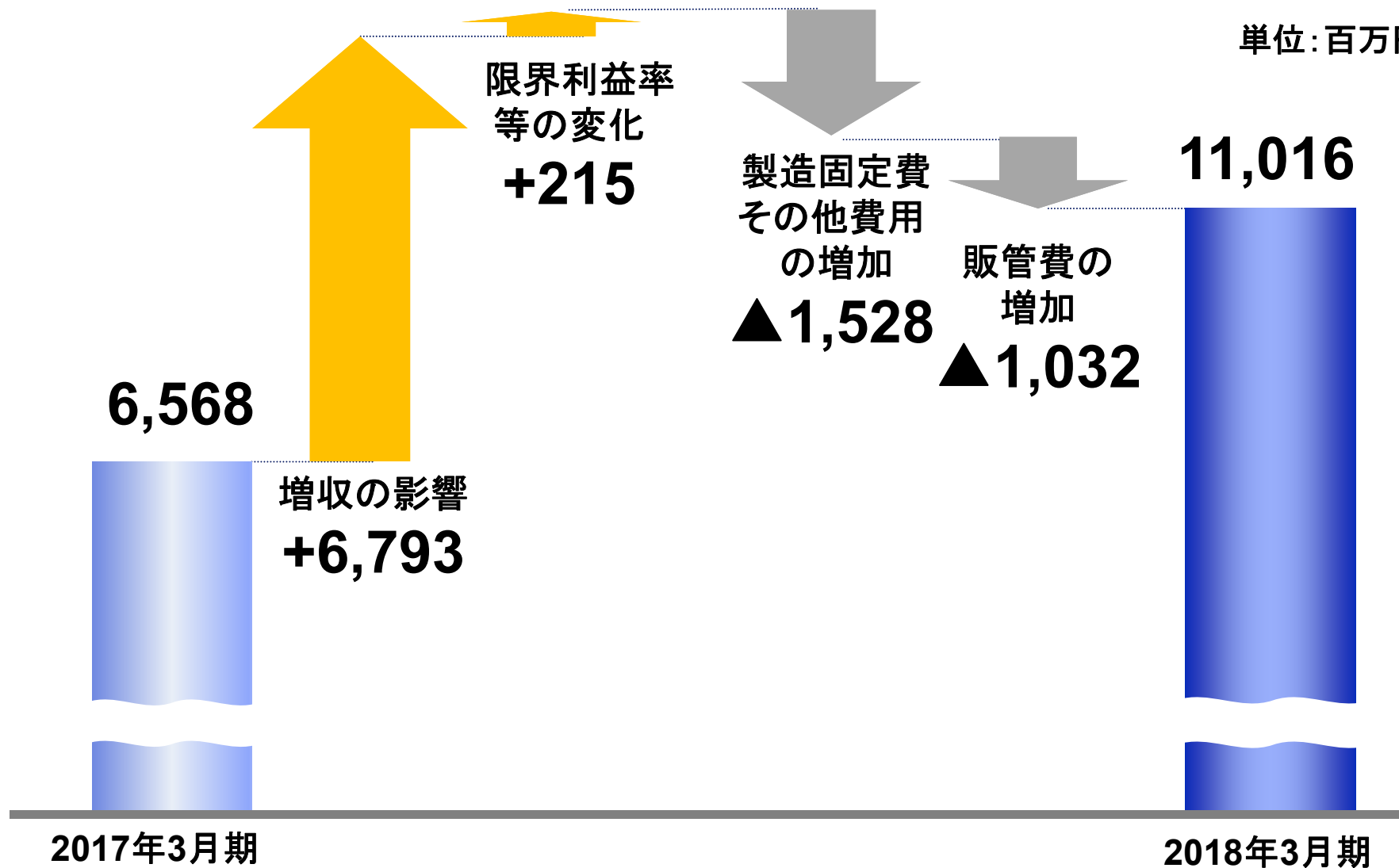
単位:百万円



2018年3月期

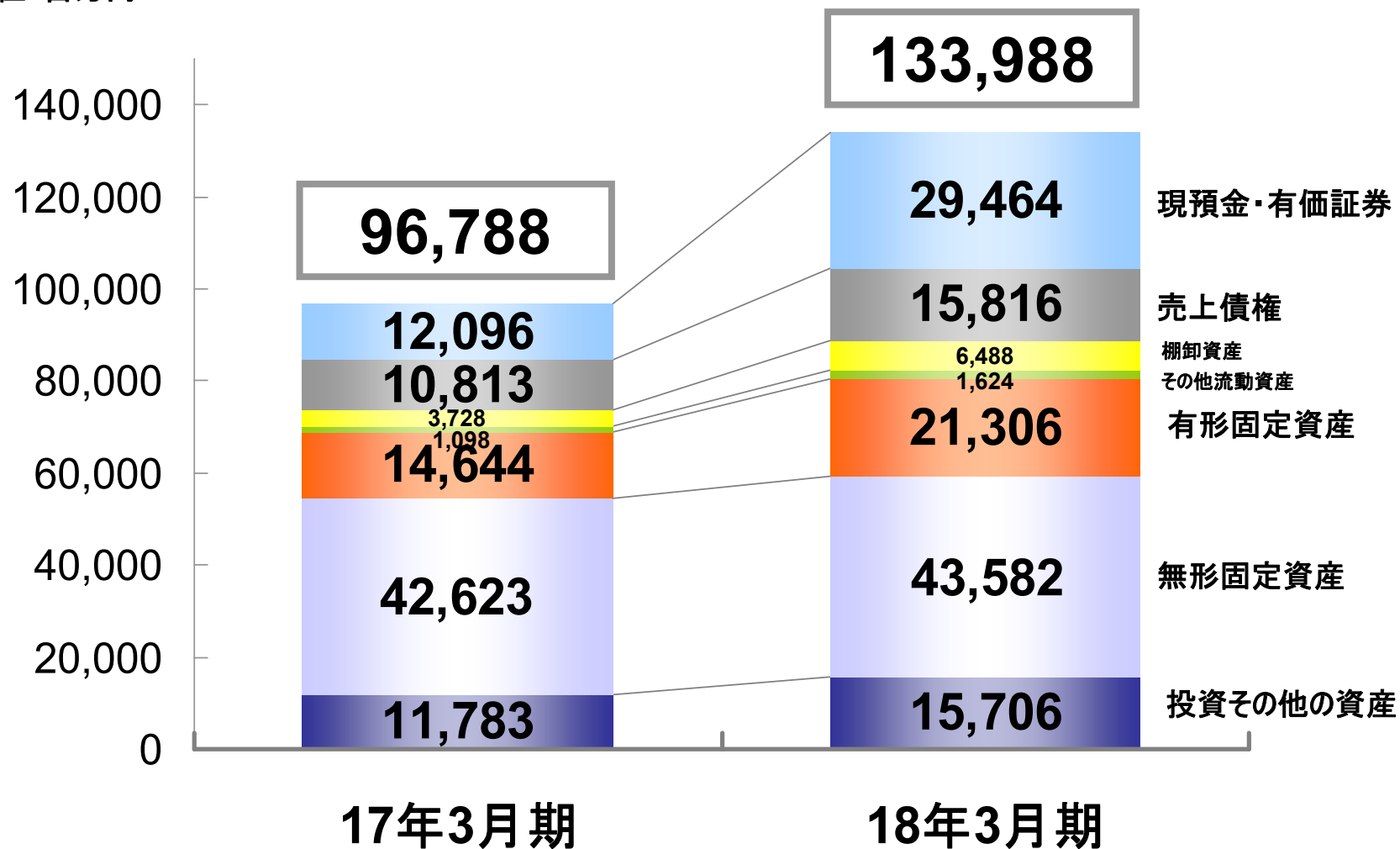
単体営業利益 対前期比増減要因

単位:百万円



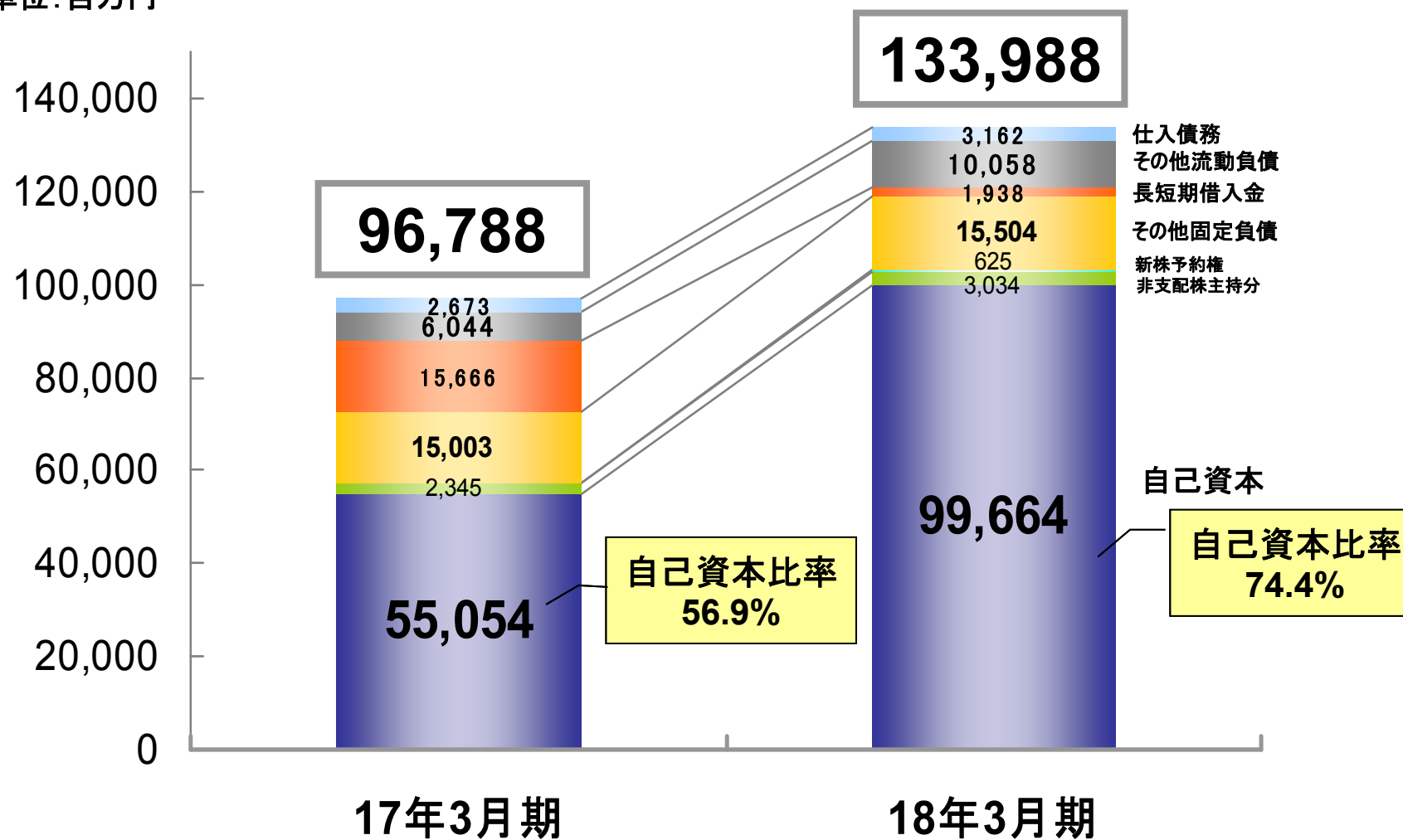
連結資産の状況

単位:百万円



連結負債純資産の状況

単位：百万円



連結キャッシュ・フローの状況

単位:百万円	17年3月期	18年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,225	9,233
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 32,522	▲ 8,171
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,648	17,493
換算差額	▲ 121	95
現金及び現金同等物の増(▲減)額	▲ 770	18,651
現金及び現金同等物の期末残高	9,668	28,320

The page features several decorative blue scribbles that frame the central text. One large scribble starts from the top left, loops around the top and right, and ends near the center. Another scribble starts from the bottom right, loops around the bottom and left, and ends near the center. A third scribble is a smaller loop on the right side.

2019年3月期業績予想

2019年3月期 連結業績予想

単位:百万円

	18年3月期		19年3月期(予想)		対前期比	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	54,339	100.0	68,500	100.0	14,160	26.1
営業利益	12,598	23.2	17,400	25.4	4,801	38.1
経常利益	12,228	22.5	17,600	25.7	5,371	43.9
当期純利益	8,059	14.8	11,500	16.8	3,440	42.7
EPS(円)	86.90	—	119.46	—	32.56	37.5
設備投資額	8,757	—	24,000	—	15,242	174.1
減価償却費	5,852	—	6,500	—	647	11.1
研究開発費	2,114	—	2,750	—	635	30.0

※19年3月期(予想)の前提為替レート: 1US\$ = ¥105.00 1€ = ¥130.00 1元 = ¥16.00

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益の額を表示しております。

※減価償却費は有形固定資産、無形固定資産(のれん含む)に係る償却費の合計額を表示しております。

2019年3月期 主要グループ会社の業績予想

単位:百万円

	出資比率	売上高		当期純利益	
		金額	前期比 (%)	金額	前期比 (%)
	—	50,000	28.3	10,000	28.4
※2 ※5	100% (51%)	6,100	10.4	250	3.5
	100%	2,900	4.3	260	5.9
※3	100%	5,200	12.0	100	▲64.5
※4 ※6	74.7%	15,800	16.0	2,400	17.4

※1 海外子会社及び海外関連会社の決算日は12月31日です。

※2 為替レート 2017/12期:1US\$ =112.19円 2018/12期予想:1US\$ =105.00円

※3 為替レート 2017/12期:1元 =16.63円 2018/12期予想:1元 =16.00円

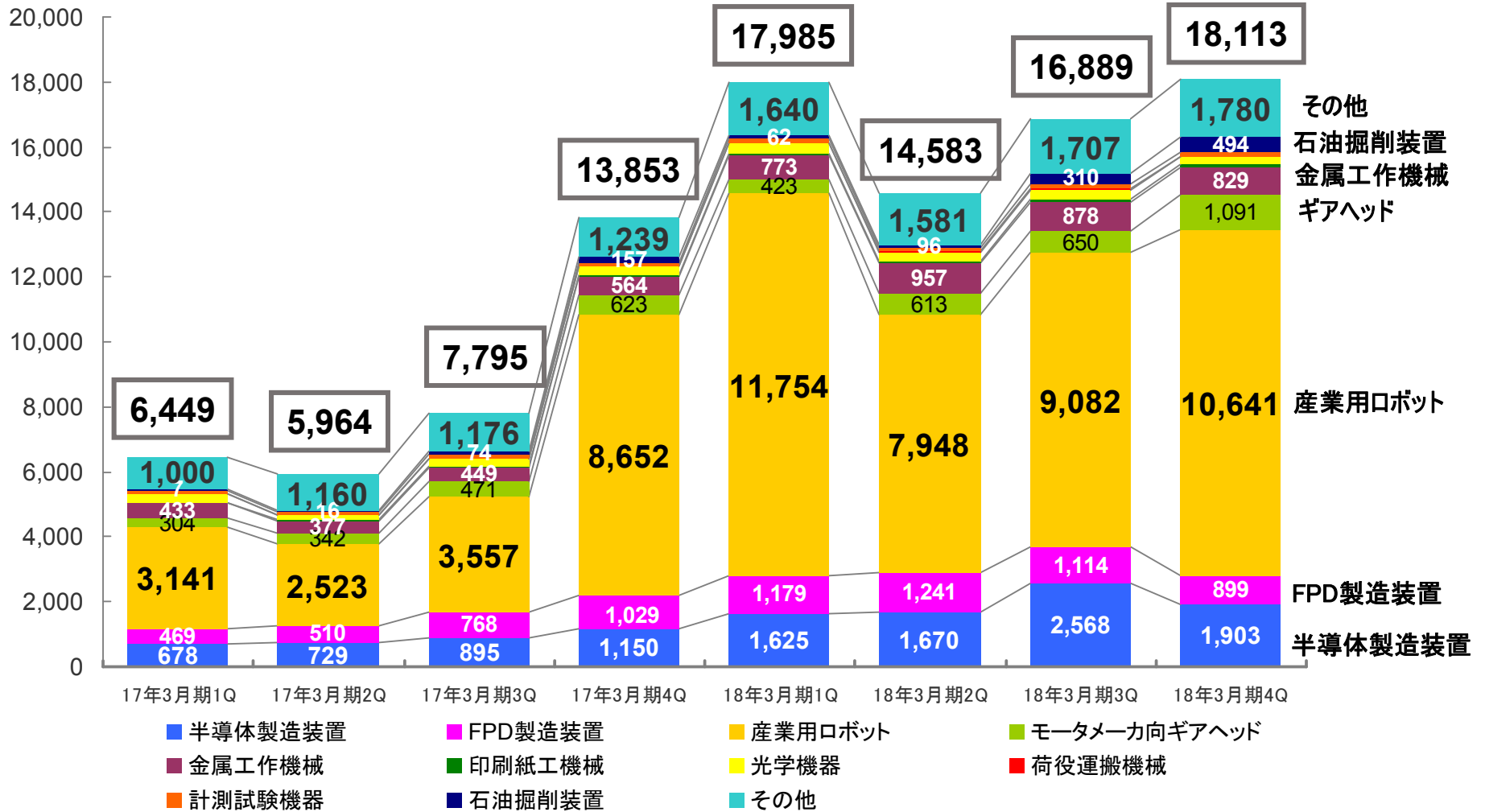
※4 為替レート 2017/12期:1€ = 126.67円 2018/12期予想:1€ =130.00円

※5 米国子会社(連結)の当期純利益は、非支配株主利益控除後の金額です。

※6 ハーモニック・ドライブ・アーゲーは傘下の子会社を含む連結決算の金額であり、非支配株主利益控除前の金額です。

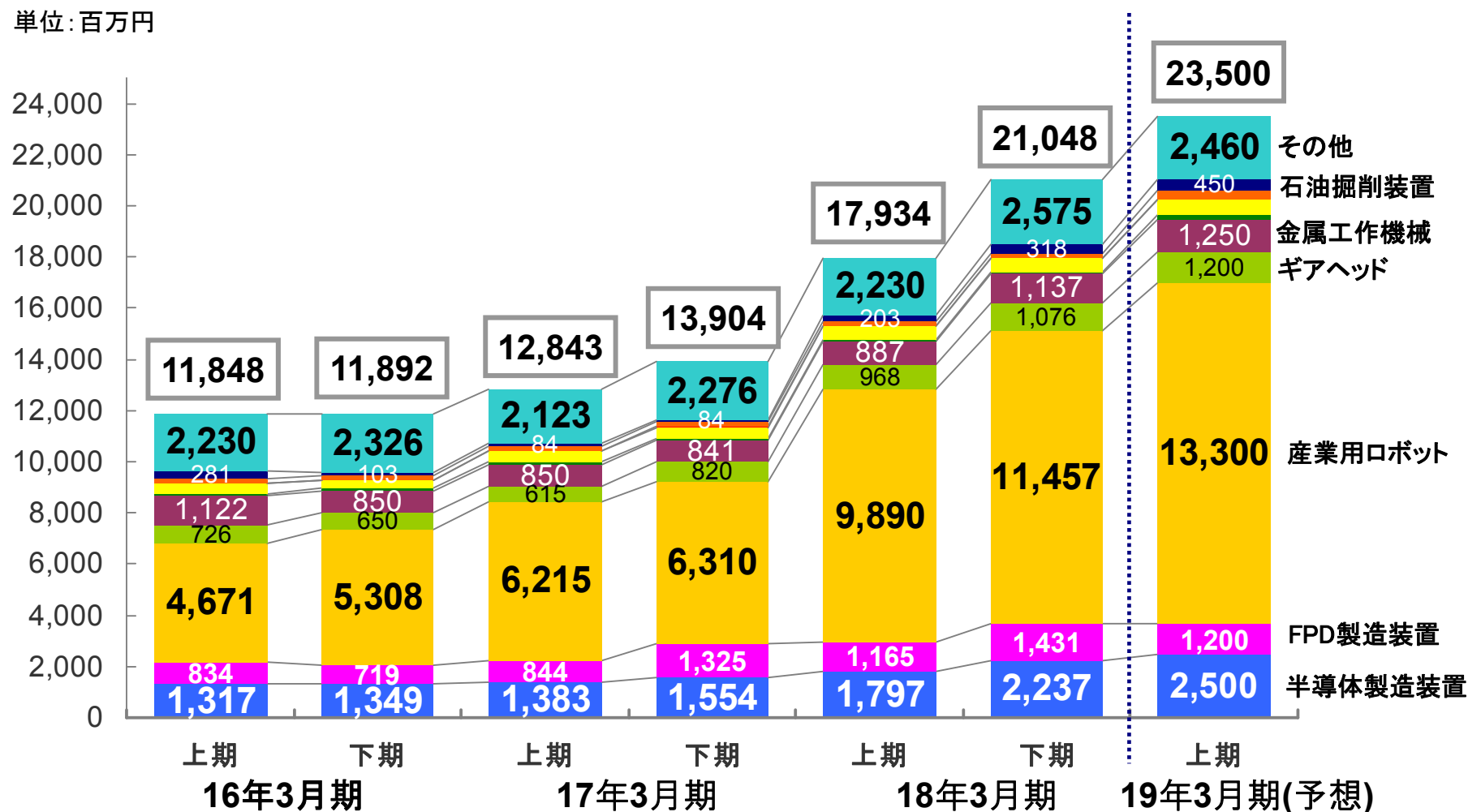
単体用途別「受注高」【四半期】

単位:百万円



単体用途別「売上高」【半期】

単位:百万円



- 半導体製造装置
- フラットパネルディスプレイ製造装置
- 産業用ロボット
- モータメカ向ギアヘッド
- 金属工作機械
- 印刷紙工機械
- 光学機器
- 荷役運搬機械
- 計測試験機器
- 石油掘削装置
- その他

2019年3月期 単体業績予想

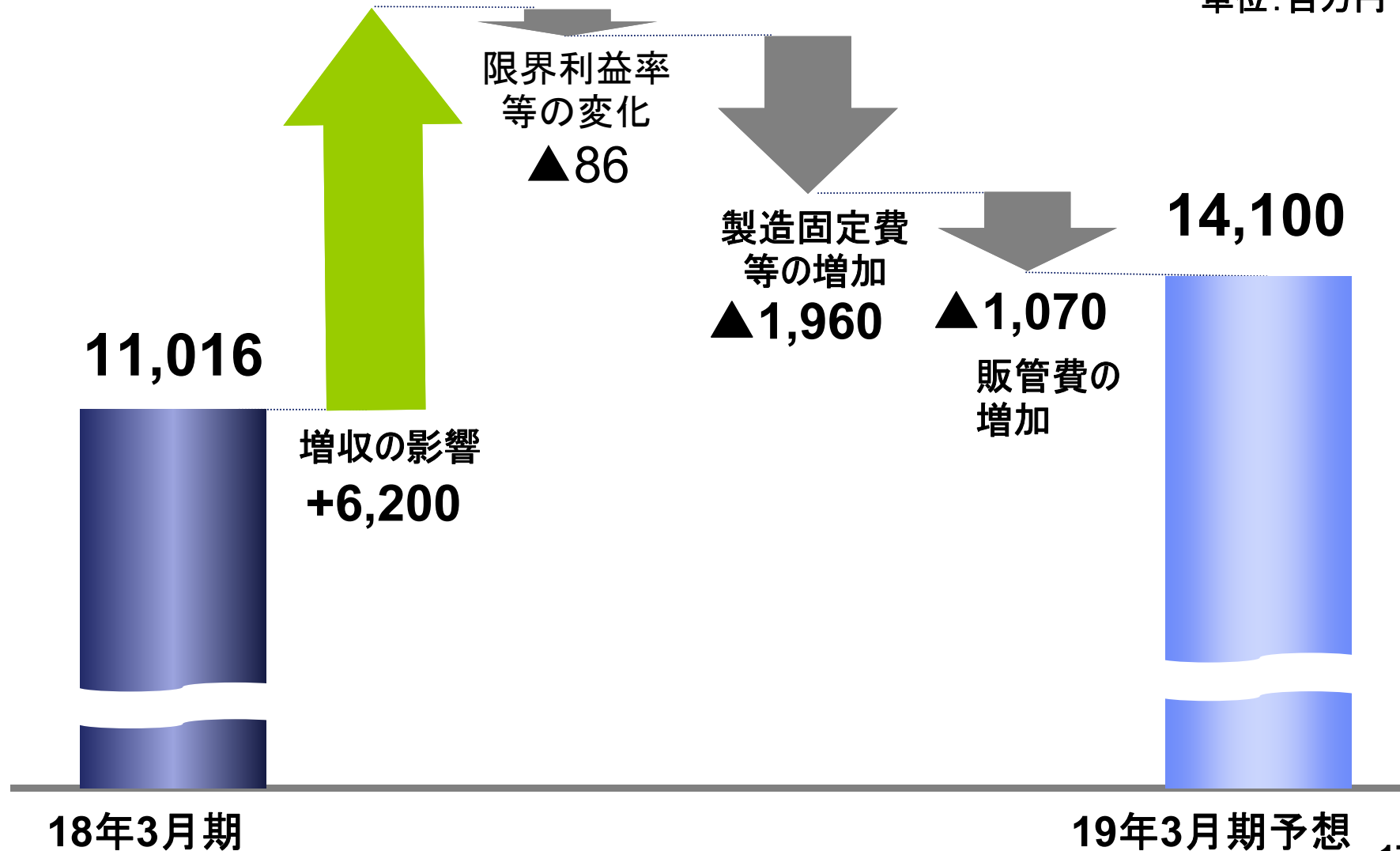
単位:百万円

	18年3月期		19年3月期(予想)		対前期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	38,982	100.0	50,000	100.0	11,017	28.3
営業利益	11,016	28.3	14,100	28.2	3,083	28.0
経常利益	11,044	28.3	14,300	28.6	3,255	29.5
当期純利益	7,788	20.0	10,000	20.0	2,211	28.4
EPS (円)	83.97	—	103.88	—	19.91	23.7
設備投資額	6,523	—	18,000	—	11,476	175.9
減価償却費	1,634	—	2,600	—	965	59.1
研究開発費	1,368	—	1,700	—	331	24.2

※19年3月期(予想)の前提為替レート: 1US\$ = ¥105.00 1€ = ¥130.00 1元 = ¥16.00

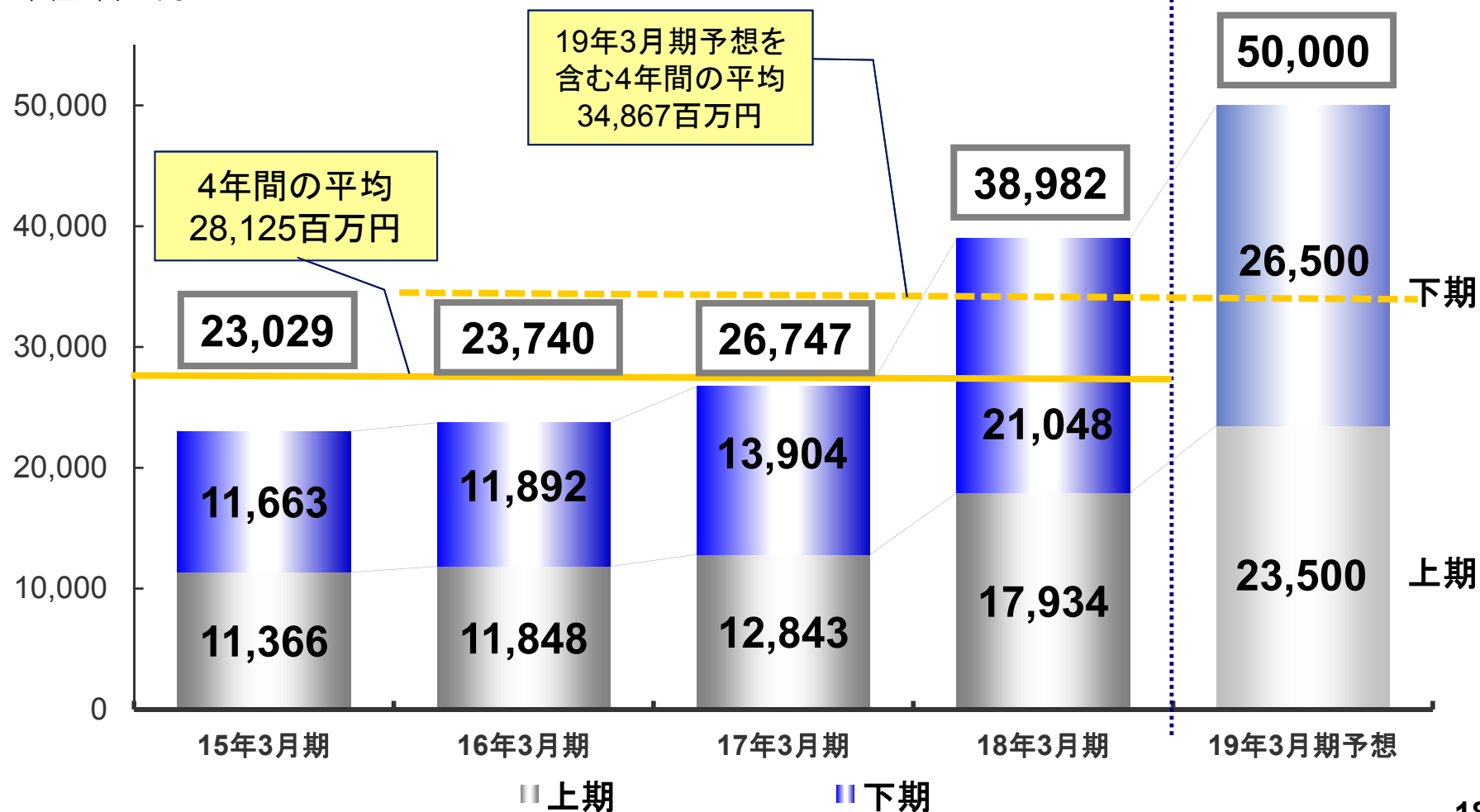
2019年3月期予想 単体営業利益 対前期比増減要因

単位:百万円




単体売上高の推移

単位: 百万円



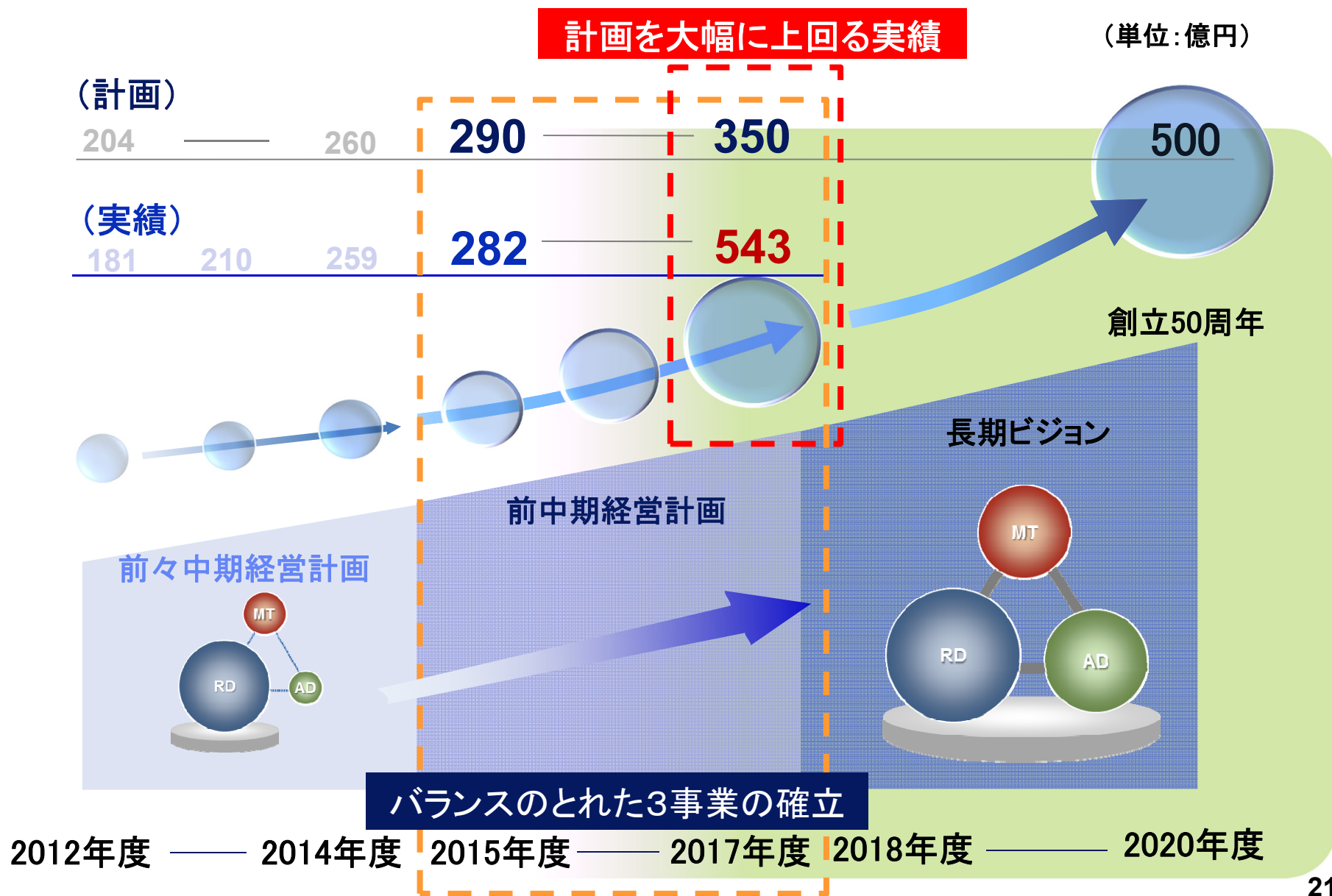
The text is centered and surrounded by several blue, hand-drawn style swirls that create a sense of motion and focus around the main title.

新中期経営計画及び 長期ビジョン



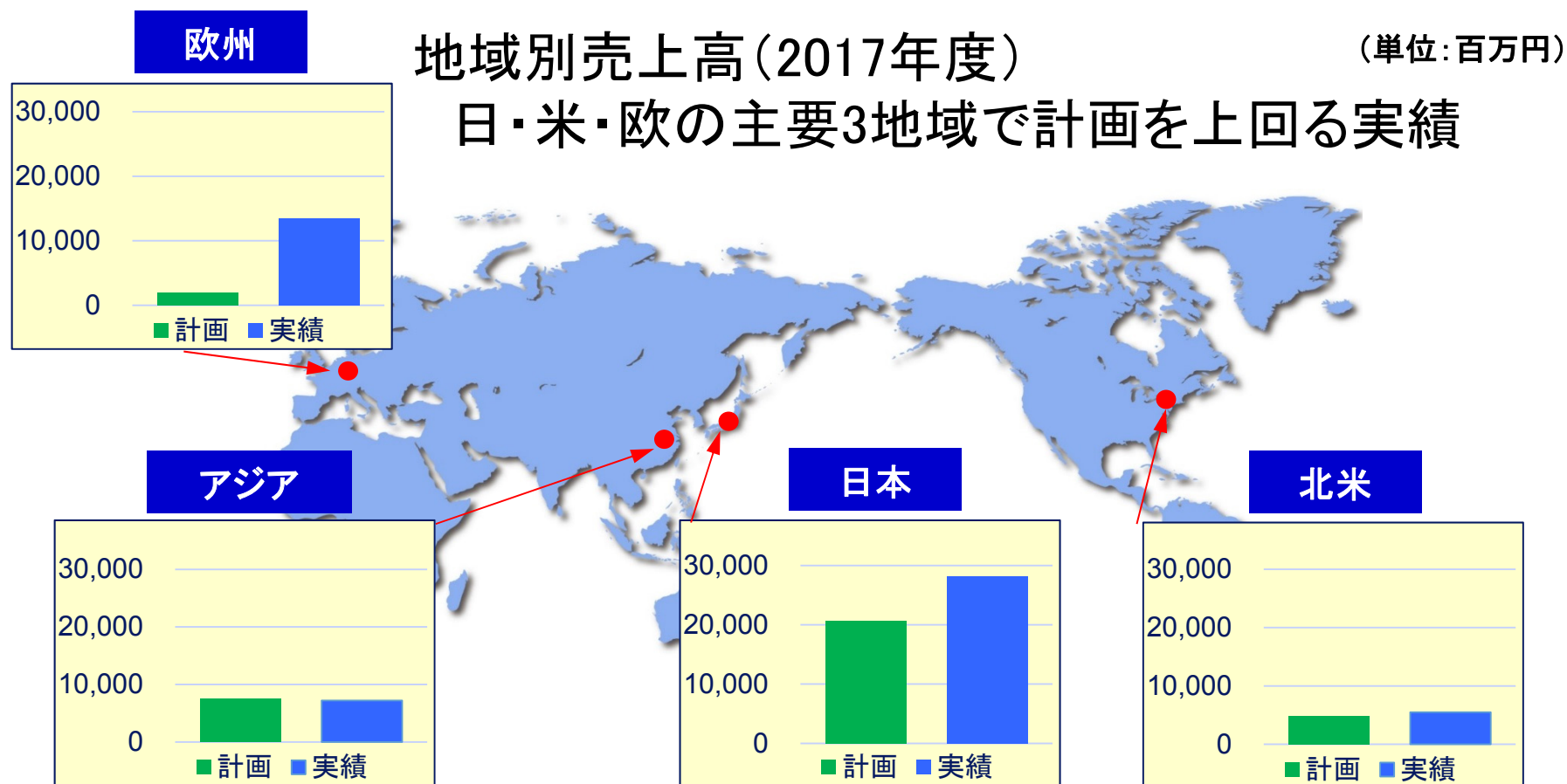
1. 前中期経営計画の振り返り (2015～2017年度)

前中期経営計画と実績(連結)



連結売上高が計画を上回った主要因

1. 事業の成長: 産業用ロボット等の主要用途の需要急拡大
2. M&A効果: ドイツ関連会社の子会社化



収益計画と実績(連結)

(単位:百万円)

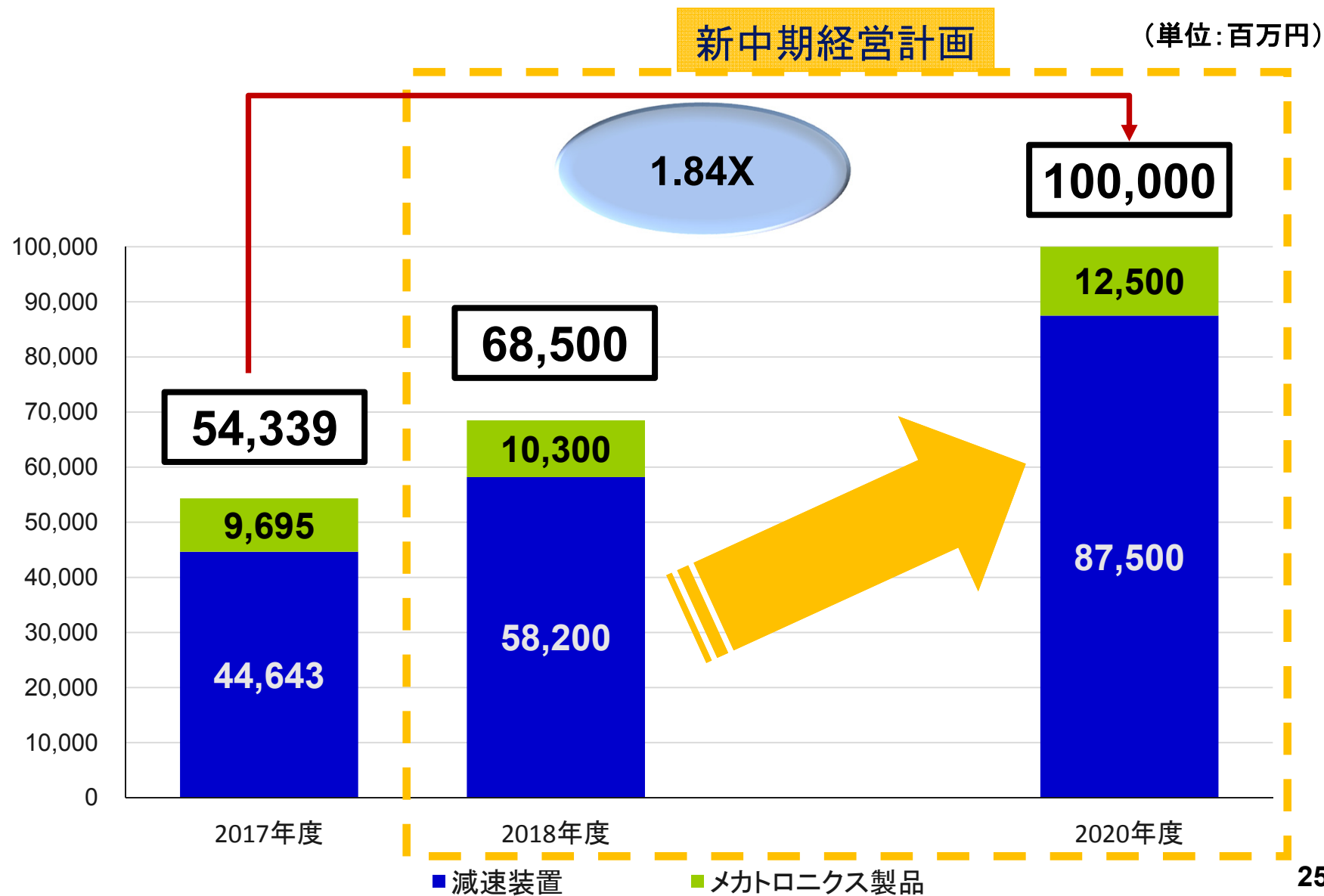
	2017年度					
	中期経営計画		実績		対計画比	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増加額	増加率
売上高	35,000	100.0	54,339	100.0	19,339	55.3
営業利益	9,500	27.1	12,598	23.2	3,098	32.6
当期純利益	7,000	20.0	8,059	14.8	1,059	15.1

	中期3カ年累計計画 (2015年度～2017年度計画)	中期3カ年累計実績 (2015年度～2017年度実績)
設備投資額	10,000	17,630
減価償却費	6,000	9,150
研究開発費	4,800	4,902

The page features several decorative, hand-drawn blue scribbles that frame the central text. These scribbles are fluid and overlapping, creating a dynamic background for the title.

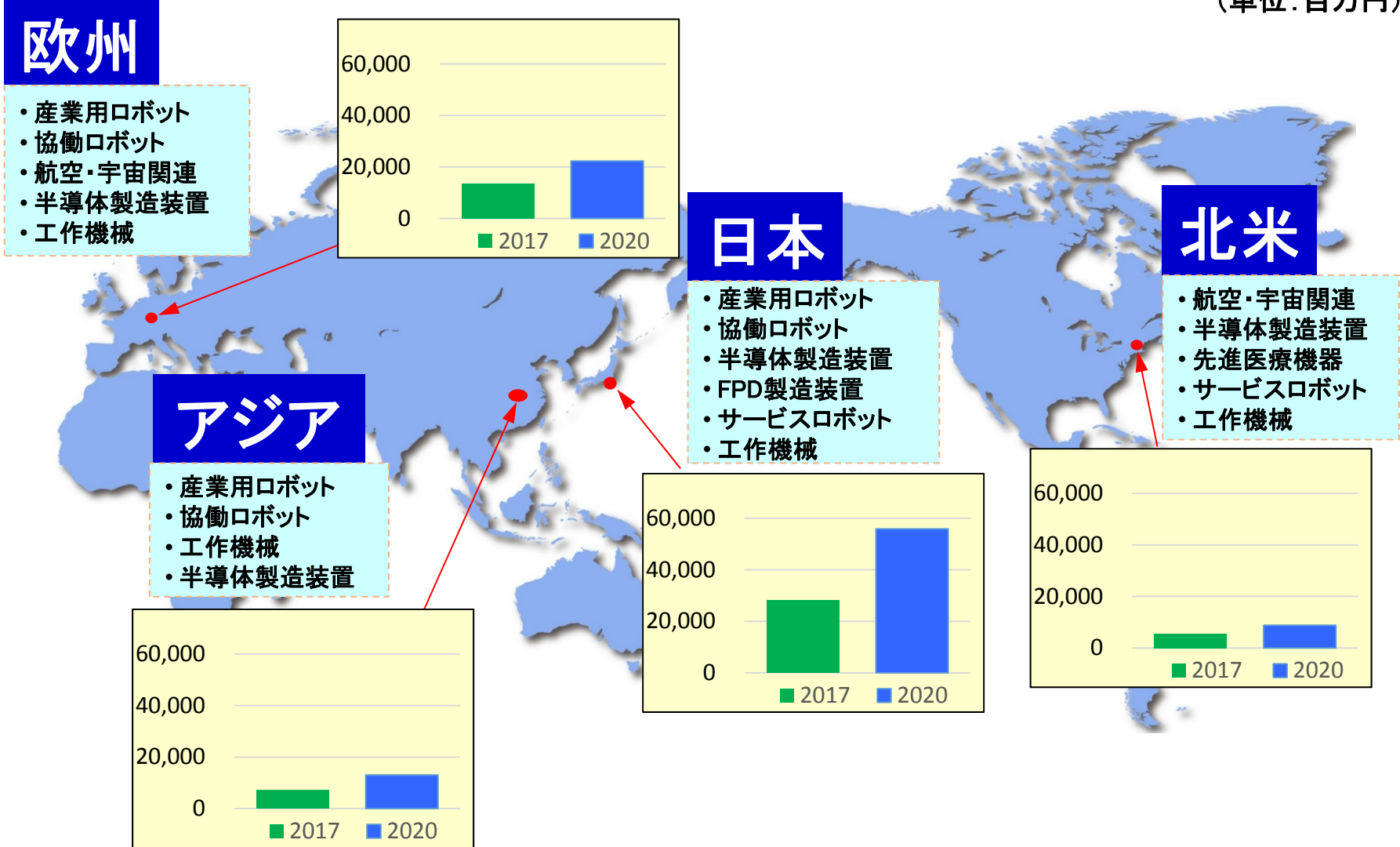
2. 新中期経営計画 (2018～2020年度)

売上高計画(連結)



地域別 売上高計画と主要用途

(単位:百万円)



収益計画(連結)

(単位:百万円)

	2017年度(実績)		2018年度(予想)		2020年度(計画)	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)
売上高	54,339	100.0	68,500	100.0	100,000	100.0
営業利益	12,598	23.2	17,400	25.4	26,000	26.0
当期純利益	8,059	14.8	11,500	16.8	17,000	17.0

	前中期3カ年累計 (2015年度～2017年度実績)	新中期3カ年累計 (2018年度～2020年度計画)
設備投資額	17,630	71,000
減価償却費	9,150	25,500
研究開発費	4,902	9,450

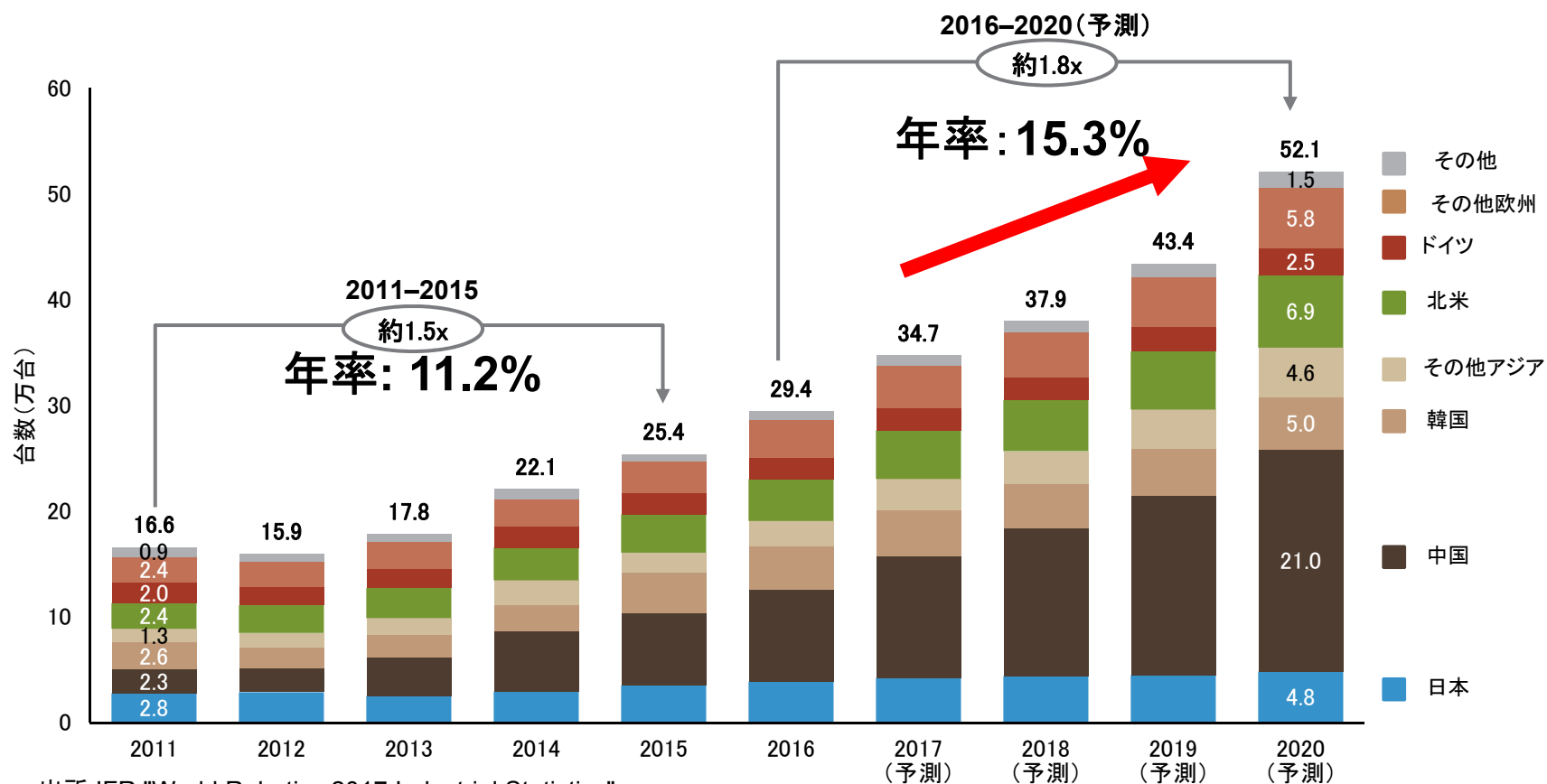


主要用途の動向

1. 産業用ロボット

- 2018年以降も年率15%で市場が拡大(IFR予測)
- 中国製造2025による中国産業構造の変化

世界の産業用ロボットの販売台数見通し



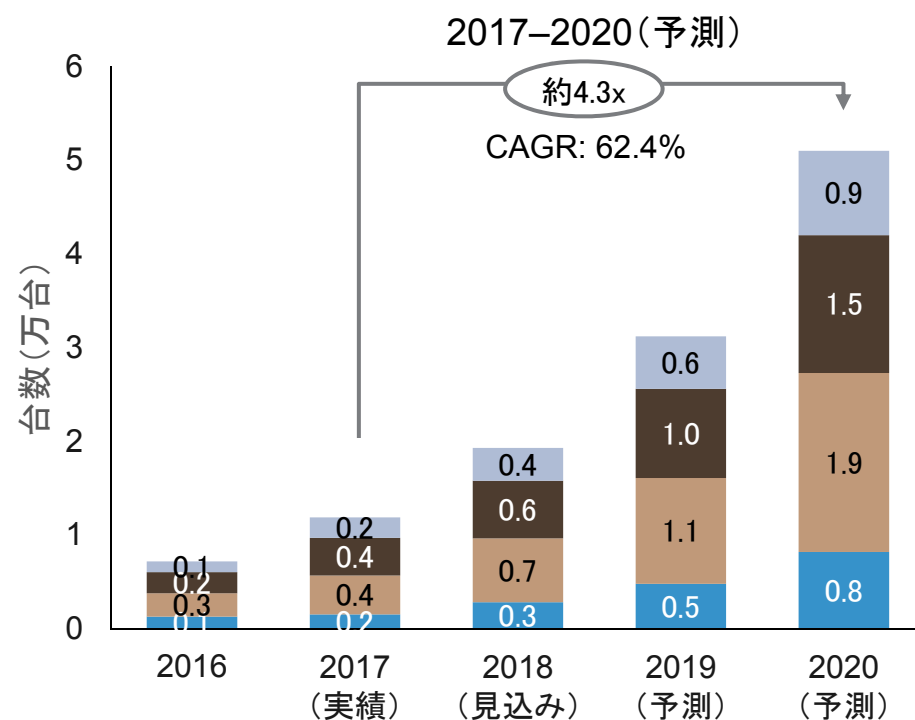
出所:IFR "World Robotics 2017 Industrial Statistics"

2. 協働ロボット

■ 製造業、サービス業で広がる採用事例

■ さらなる成長の牽引役へ

Co-botsの市場規模(販売金額 / 台数)見通し



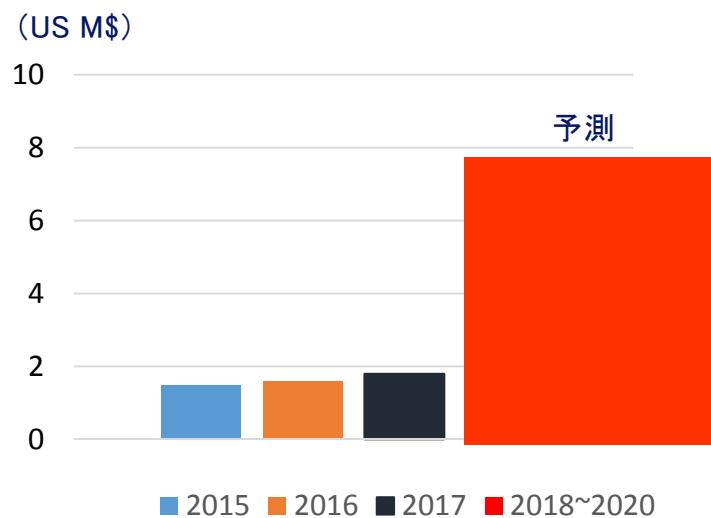
■ 日本 ■ アジア ■ 欧州 ■ アメリカ

出所: 富士経済「2018 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 No.1 FAロボット市場編」

3. サービスロボット

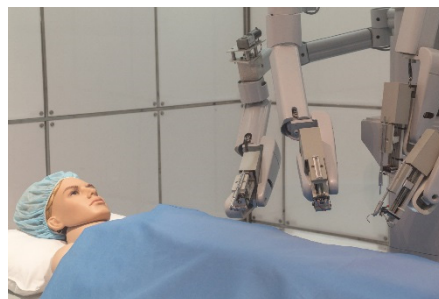
- ロボット技術が医療現場で活躍
- リハビリ現場や荷物の持ち運び負荷軽減にパワーアシストの採用が拡大
- 手術支援ロボットの保険適用範囲が拡大

医療用ロボットの市場予測



出所:IFR "World Robotics 2017 Industrial Statistics"

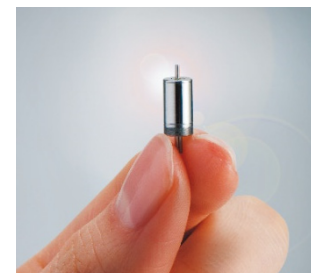
【手術用ロボット】



【パワーアシストスーツ】

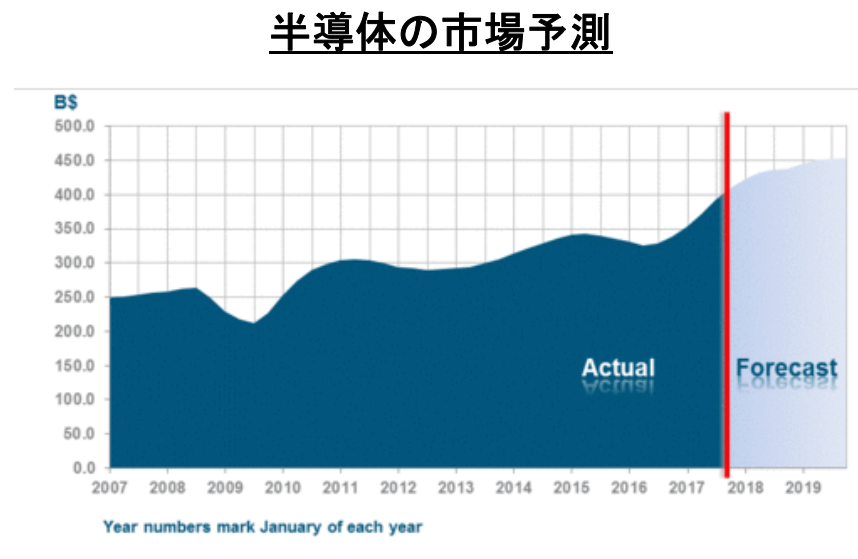
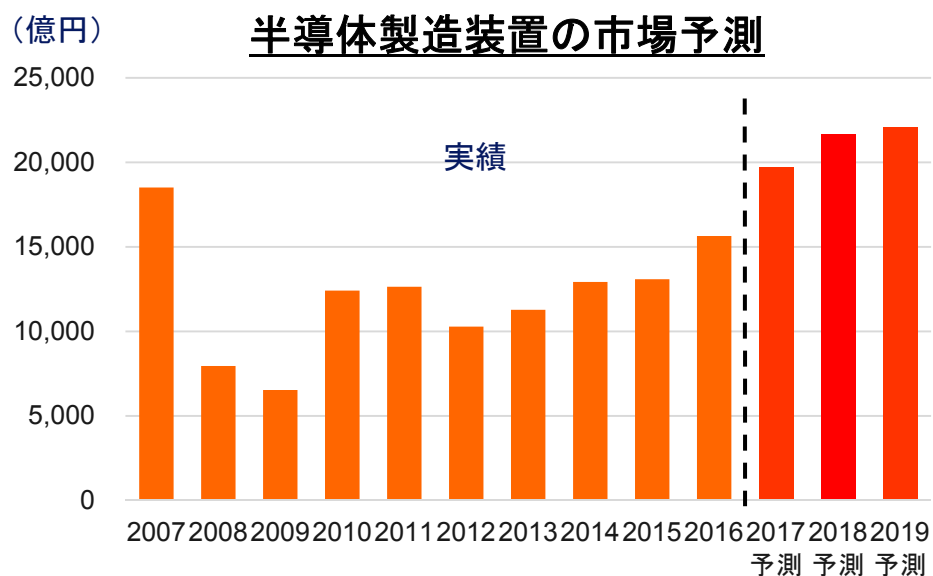


直径5mmのHarmonicDrive®



4. 半導体製造装置

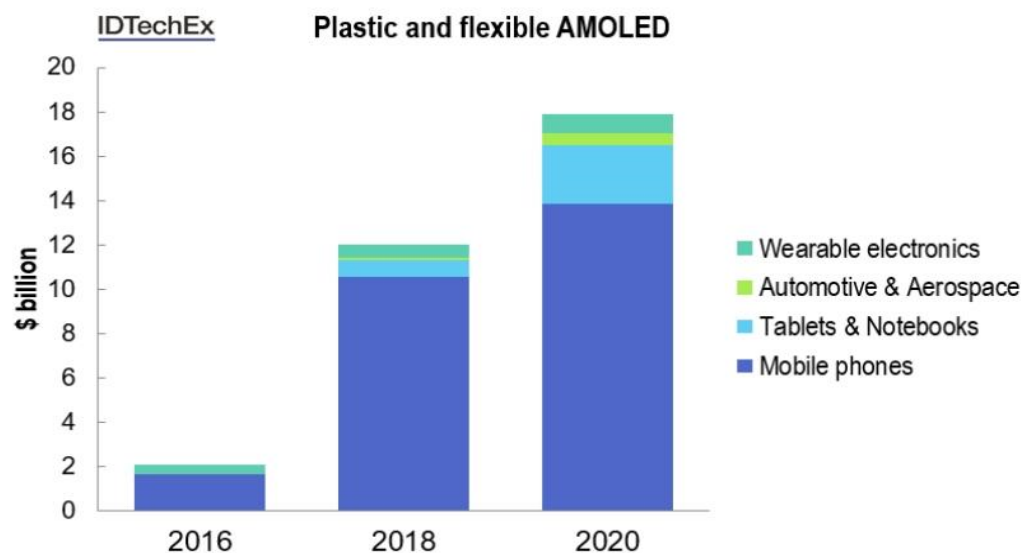
- 大容量化や高品質による「積層、微細化の設備投資」
- 人工知能(AI)、仮想現実(VR)に使用する半導体の需要増加
- 5G関連投資が本格化
- データ爆発によるサーバー需要の増加、HDDからSSDへ



5. 液晶・有機EL製造装置

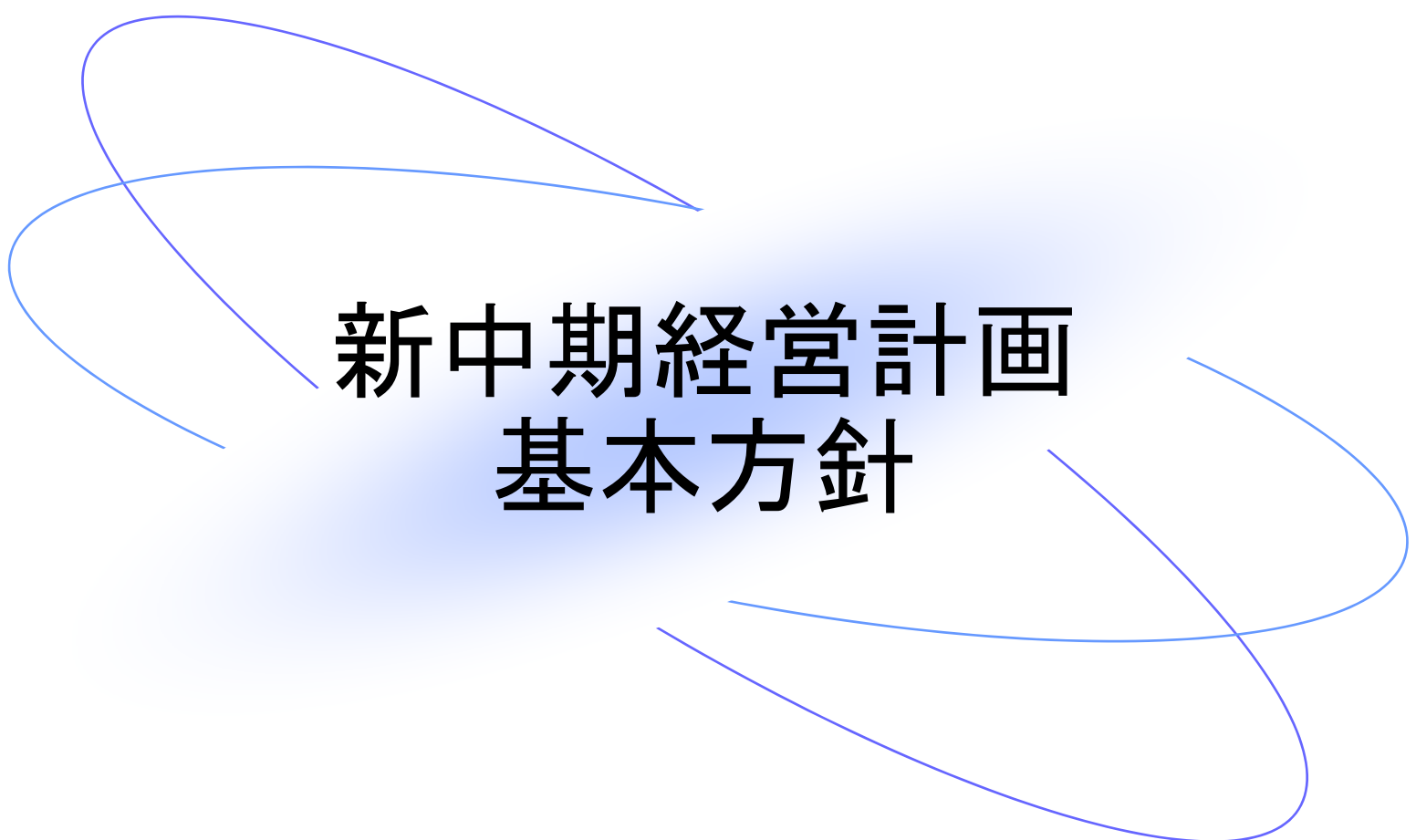
- 中小型有機ELパネルの成長鈍化
(iPhone Xの減産による中小型有機ELパネルの需要減少)
- 中国液晶・有機ELメーカーの増産投資は継続

有機ELの市場予測



出所: IDTechEX



The page features several decorative blue swirls of varying sizes and orientations, primarily located in the left and right margins, framing the central text.

新中期経営計画 基本方針

2020年のありたい姿と目指す業界ポジション

当社グループの
事業領域

「トータル・モーション・コントロール」の提供

2020年の
ありたい姿

価値ある製品とサービスの提供によって
モーション・コントロール業界において
唯一無二の存在であり続ける

目指す
ポジション

独創的な技術で
信頼される
アクチュエーターメーカー

精密減速機分野の
リーディングカンパニー

新中期経営計画の基本方針

～会社創立50周年～

急拡大する成長機会を着実にとらえ、一段上のステージへ

1

グローバル生産能力の大幅な引き上げ

2

グループ各社の
能力を引き上げ
総合力を強化

3

QCDS能力引き上
げによる顧客満足
の向上

4

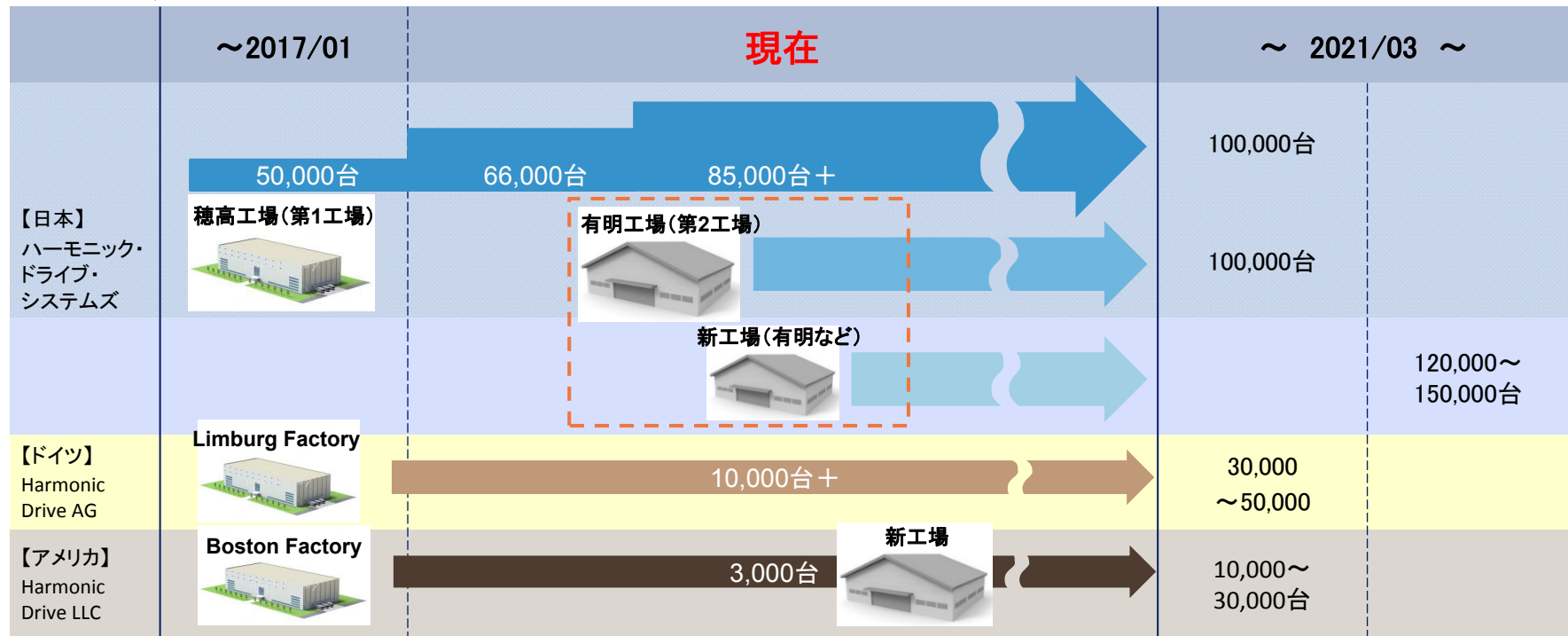
成長を支える
経営基盤の強化

1 グローバル生産能力の大幅な引き上げ

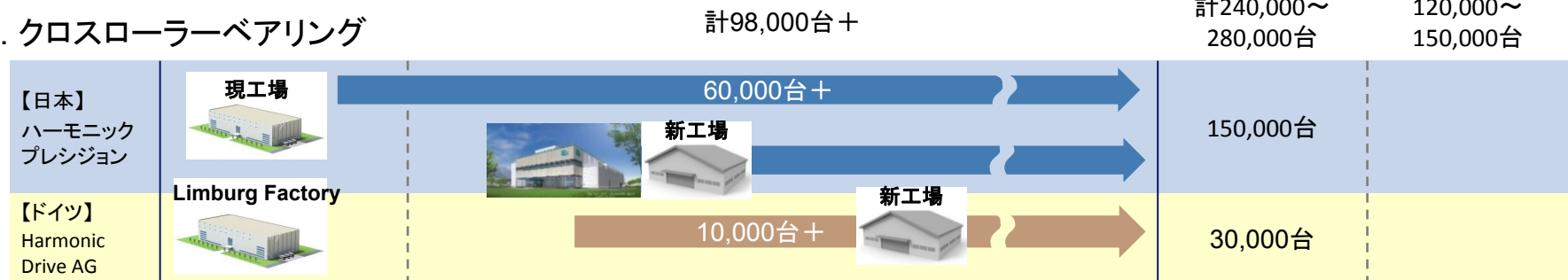
1. 生産能力引き上げのロードマップ

1. 波動歯車装置

(数値は月産台数)



2. クロスローラーベアリング



計98,000台+

計240,000~
280,000台

120,000~
150,000台

計70,000台+

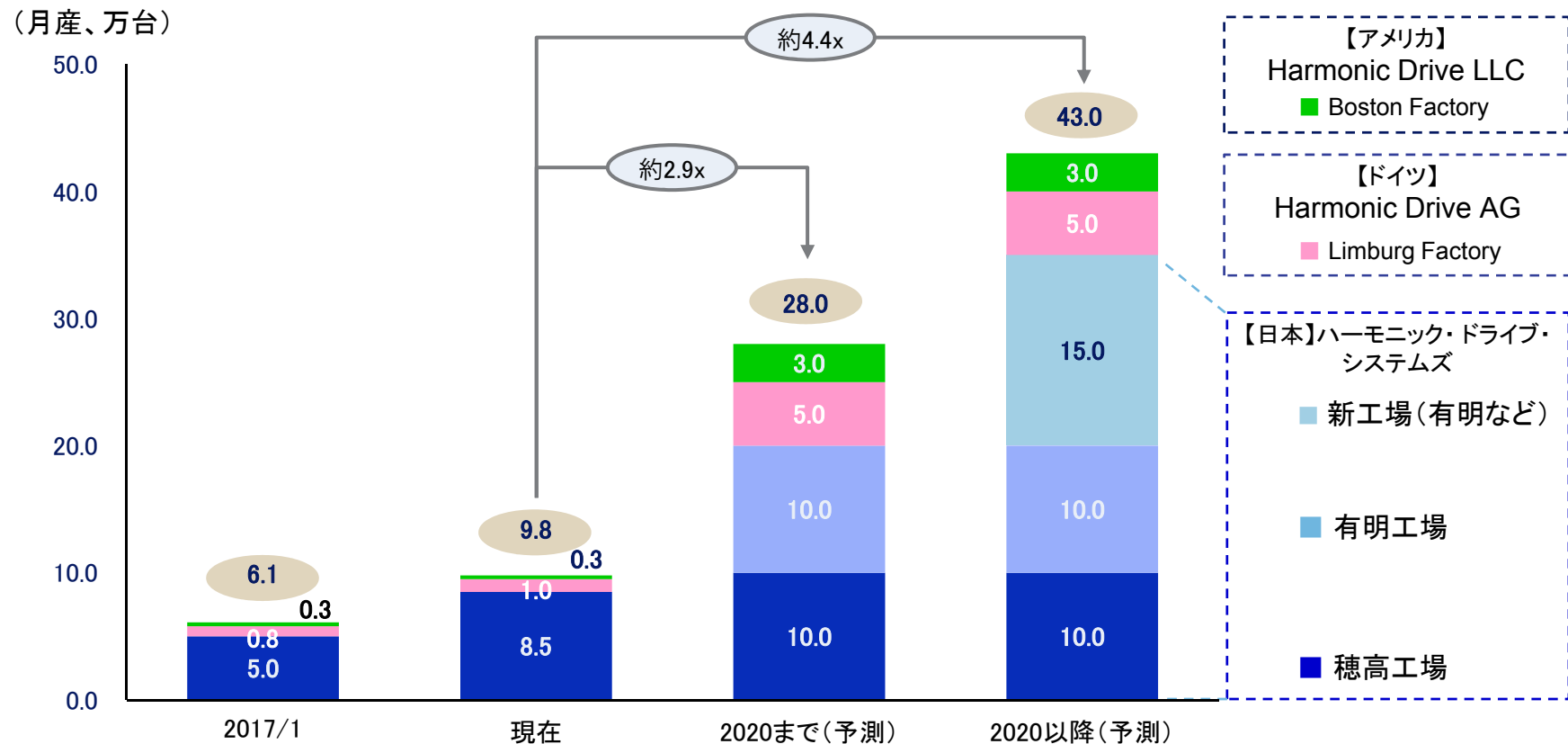
計180,000台

1 グローバル生産能力の大幅な引き上げ

2. 2020年月産28万台体制へ

需要増加に対応できる供給体制を整え、更なる競争力の強化と企業価値向上を図る

当社グループの精密減速機の生産能力増強計画



1 グローバル生産能力の大幅な引き上げ

3. 生産性改善

1. 自動化ラインの拡充

2. 多能工化の推進

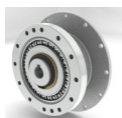
3. 加工、組立、検査工程のたゆまぬ改善

有明工場



2 グループ各社の能力を引き上げ、総合力を強化 主要製造拠点

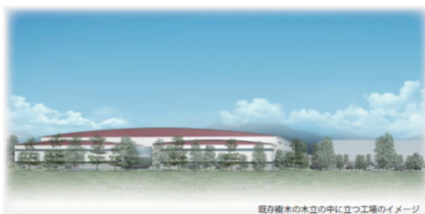
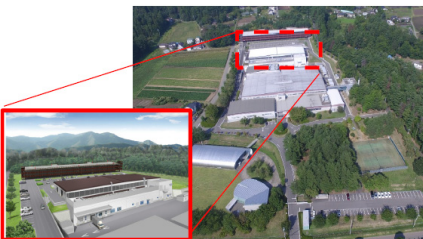
国内



波動歯車装置



ハーモニック・ドライブ・システムズ
(穂高工場) (有明工場)



- 新ラインー機械設備完了
- 2019年3月までに月産10万台

- 2018年3月より生産開始済み
- 2021年3月までに月産10万台



クロスローラー
ベアリング



ハーモニック プレシジョン
(松本工場)



- 新工場棟の建設中
- 2023年3月までに月産15万台体制へ



遊星減速機



ハーモニック・エイディ
(豊科工場)



- 需要増加に合わせ順次設備投資を実施予定

海外



米国 Harmonic Drive L.L.C.



- ビバリー市(マサチューセッツ州)に工場用地を取得予定(新工場構想図)



ドイツ Harmonic Drive AG



- 既存工場近隣に拡張予定



韓国 三益ADM



- 需要増加に合わせ順次設備投資を実施予定

3 **4** 中期経営計画の基本方針

3

QCDS能力引き上げによる顧客満足の上

- 受注～出荷までのリードタイム正常化・短縮
- 新製品の積極的開発と市場投入
- 技術提案力、サポート体制の強化

4

成長を支える経営基盤の強化

- 健全な成長に見合った人材の確保、育成
- ITを活用した経営プラットフォームの充実
- 環境、社会、ガバナンスを考慮した経営の推進

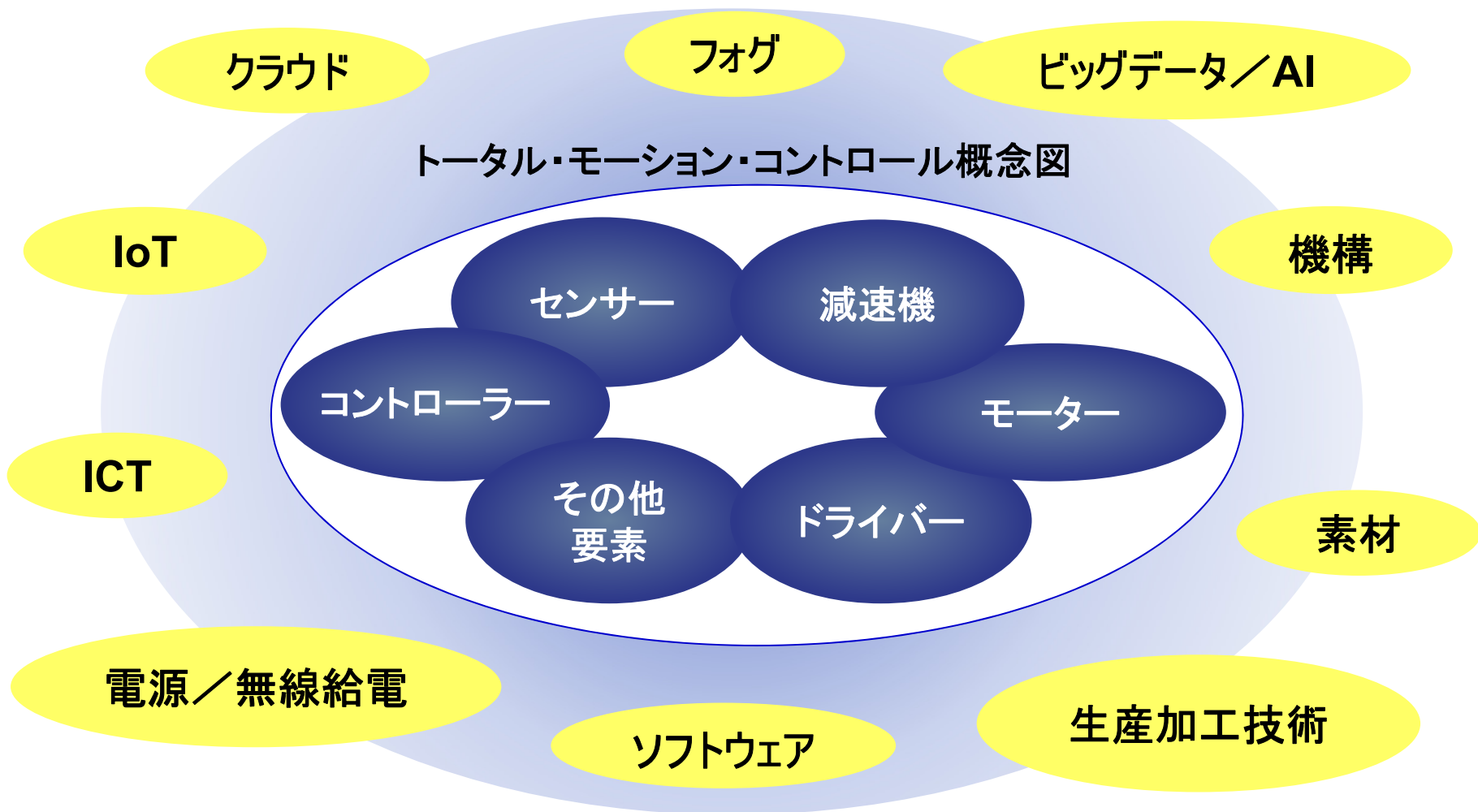
A decorative graphic consisting of several overlapping, hand-drawn style blue lines that swirl around the central text.

3. 長期ビジョン

2030年、2050年に向けた成長の布石

当社の事業領域

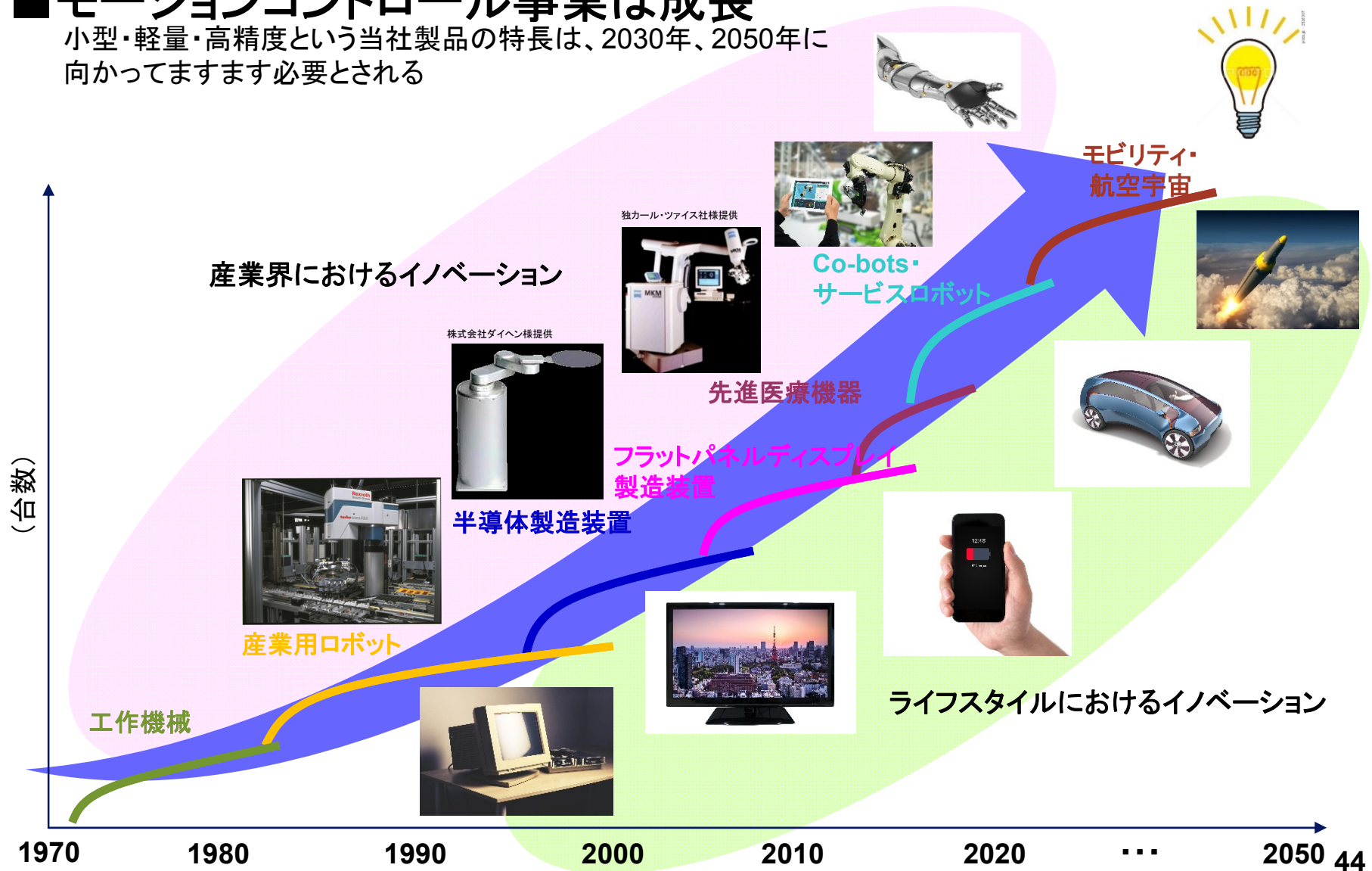
「トータル・モーション・コントロール」の提供



事業機会の拡大

■ モーションコントロール事業は成長

小型・軽量・高精度という当社製品の特長は、2030年、2050年に
向かってますます必要とされる



革新的なテクノロジーの変化への挑戦

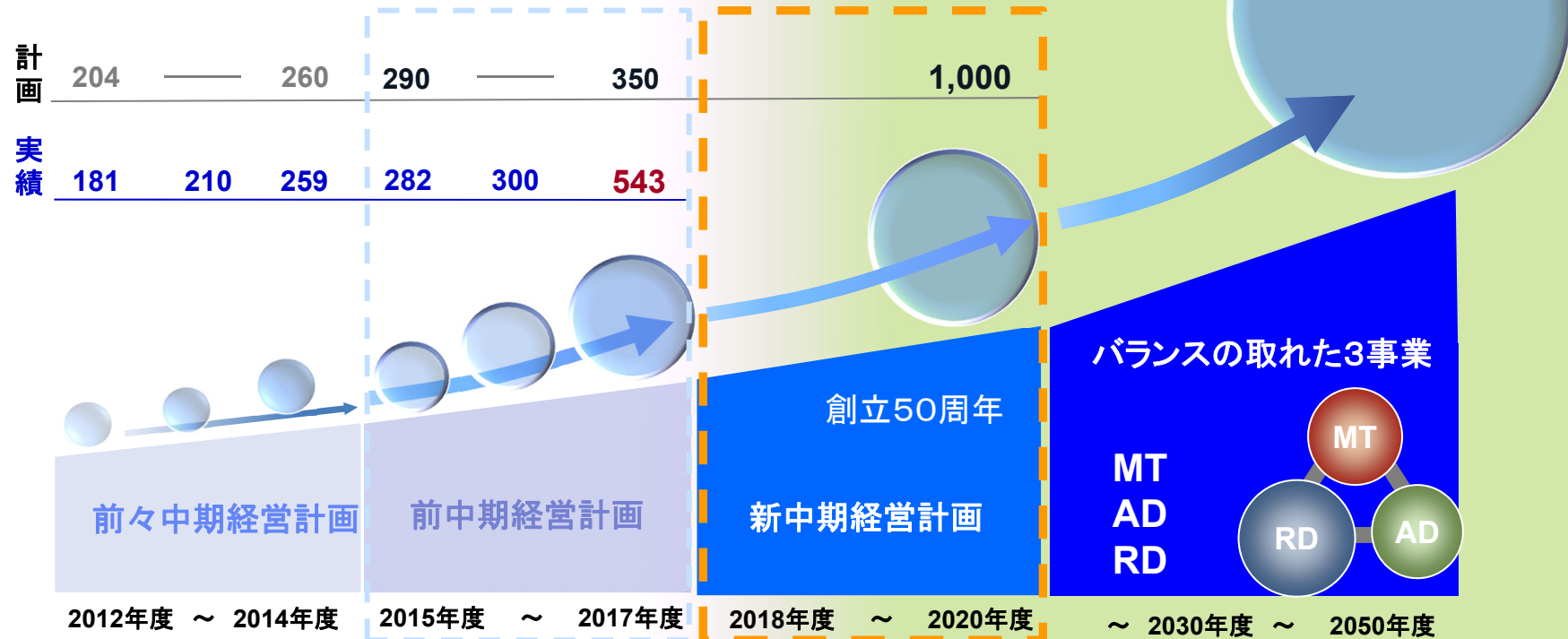
未来への
布石

社会の変革スピードが加速する中、アンテナを高くして、創造的破壊にも挑戦し、変化に対応できる組織風土を醸成する

- SRI International との共同開発活動の深化・拡大
 - アバカスドライブの開発加速、市場投入
 - 他のトランスミッションへも共同開発範囲を拡大
- 新素材・新原理へのチャレンジと見極め
- 周辺技術への積極的なアクセスを促進
- 研究機関、異業種との交流促進

～2030年～2050年のさらなる成長を目指して

連結売上高（単位：億円）



お問い合わせ

掲載内容、投資家情報全般についてのお問い合わせは

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 経営企画・財務本部

〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-3 いちご大森ビル7階

TEL.03-5471-7810 9:00～17:30(土曜、日曜、祝日、弊社指定休日を除く)

E-mail : ir@hds.co.jp URL <https://www.hds.co.jp/>

本資料に記載されている業績目標等の数値は、いずれも当社グループが資料作成時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。